

## 2024年度 4年生活動方針について

### ① 昨年度の振り返り

#### 1. 登録者数・参加人数の減少

- ・昨年度 25 名→今年度 20 名(前年比▲5 名)、BD になじめないメンバーを中心に退会。
- ・自主練での参加率が極めて低水準、参加を希望するメンバーもおり対策が必要。

#### 2. 基礎スキルの習得・浸透、二極化に対する対応策

- ・パスやブレイクダウン(タックル・コンタクト)、等の基礎スキルは一定レベルまで向上。
- ・各スキルにおいて習得レベルに差が出てきており、二極化を改善する取り組みが必要。
- ・体格及びスピード等、において他スクールと比較して大きく秀でている選手は少ない。

#### 3. チームワーク、規律のより一層の定着

- ・ミニラグビーのルール理解やチームワーク浸透は一定の成果あり。
- ・一方、規律面においてはやや伸び悩み、新3年生を牽引する立場として仕切り直しが必要。

### ② 今年度の戦略・取り組みについて

「スローガン: SPEEDY ～ 一人ひとりの成長と勝てるチームへの転換期に」

#### 1. 杉並4年生の戦略・戦術の明確化

- ・「成功・成長体験」「試合での勝ち負け」を通じてラグビーの楽しさや醍醐味を学んでもらう。
- ・現スクール生の特徴や強み、弱みを理解した上で、勝利を念頭に入れた戦術・戦略を策定。
- ・これ以上のメンバー離脱を最小限に抑えるため、一人一人に目を向けて全体を梃子上げ。

#### 2. スクール生一人ひとりの個性・スキルの成長

- ・年度初めに目標設定シートを作成、一人ひとりの考えや希望をコーチ陣が理解。
- ・基礎スキル習得・強化に加えて、得意なプレーや希望ポジションに向けたサポートを実施。
- ・自主練強化、各種MTG、課題(平日等)、等を通じてスキル・IQ・自主性の向上を図る。

#### 3. チームワークと規律・マナーの徹底

- ・練習や試合中での声出しやチームメイトへの声掛け、等を今年度最大のテーマとする。
- ・個人プレーからの脱却に向けて、チームメイトを重んじ、活かし、チームプレーを尊重。
- ・規律とマナーの重要性を一人ひとりが理解し、ラグビーだけでなく、人としての成長を期待。

以上